

環境影響評価準備書についての意見の概要等届出書

平成12年2月24日

通商産業大臣

深谷 隆司 殿

山口県宇部市大字小串1978番地の10

株式会社 ユービーアイーパワーセンター

代表取締役社長 宮本 浩一郎



環境影響評価法第19条に規定する書類を作成しましたので、電気事業法第46条の12の規定により、別添のとおり届け出ます。

# 環境影響評価準備書についての意見の概要等届出書

ユービーイーパワーセンター発電設備に関する「環境影響評価準備書についての意見の概要等」について、下記のとおり届け出いたします。

## 記

### 1. 公告・縦覧の結果

- (1) 公告日・方法 : 平成12年1月5日(水)付け  
「宇部時報」及び「ウベニチ」の日刊新聞紙に掲載  
(別紙-1参照)
- (2) 縦覧期間・時間 : 平成12年1月5日(水)～2月4日(金)、9時～17時
- (3) 縦覧場所 : ①宇部市役所市民環境部生活環境課  
②山口県宇部健康福祉センター(宇部環境保健所)  
③株式会社ユービーイーパワーセンター事務所
- (4) 縦覧者数 : 9名(縦覧者名簿記入者)  
内訳:上記場所のうち、①5名、②1名、③3名

### 2. 意見受付の結果

- (1) 受付期間 : 平成12年1月5日(水)～2月18日(金)
- (2) 意見書の提出方法 : 縦覧場所備付けの箱に投函、または弊社への郵送
- (3) 受付意見書 : なし
- (4) 事業者の見解 : なし

### 3. 説明会開催の結果

- (1) 公告日・方法 : 縦覧の公告とともに、平成12年1月5日(水)付け  
「宇部時報」及び「ウベニチ」の日刊新聞紙に掲載  
(別紙-1参照)
- (2) 開催日・時間 : 平成12年1月24日(月)、18時～19時45分
- (3) 開催場所 : 宇部市文化会館文化ホール
- (4) 出席者 : 186名(受付での実数)
- (5) 説明会における質問受付  
①質問書の提出方法 : 休憩時間に会場備付けの箱に投函  
②受付質問書 : 2件  
③質問及び  
事業者回答の内容 : 別紙-2のとおり

以上

## 公 告 内 容

平成12年1月5日(水)付け「宇部時報」及び「ウベニチ」に掲載

## 宇部時報

## 環境影響評価準備書の縦覧及び説明会開催について

平成12年1月5日

株式会社ユービーアイーパワーセンター

代表取締役社長 宮本浩一郎

山口県宇部市人字小串1978番地の10

ユービーアイーパワーセンター発電設備

汽力(火力発電所)

216,000kW

(3) 対象事業が実施されるべき区域

山口県宇部市人字小串1978番地の11

(4) 関係地域の範囲

山口県宇部市

## 2.縦覧について

(1) 場所

宇部市役所市民環境部生活環境課

・山口県宇部健康福祉センター(宇部環境保健所)

・株式会社ユービーアイーパワーセンター事務所…宇部興産株式会社

宇部統合本部事務所内

(2) 期間及び時間

平成12年1月5日(水)～2月4日(金)、9時～17時

(宇部市役所及び宇部健康福祉センターでは土曜・日曜・祝日を除く、

株式会社ユービーアイーパワーセンターでは毎日)

(3) 意見の提出について

環境影響評価準備書について環境の保全の見地からの意見を有する方は、書面

にて提出して下さい。

(1) 縦覧書の提出期限

平成12年2月18日(金)

(2) 意見書の提出先及び提出方法

住所、氏名、単體書の名称及びご意見(理由を含む)を日本語で記載の

うえ、縦覧場所備付けの箱に投函するか、備付けの封筒を利用し郵送して

下さい。

なお、意見書用紙は各縦覧場所に準備しています。

3.説明会について

(1) 日時

平成12年1月24日(月) 18時から20時まで

(2) 場所

宇部市文化会館文化ホール  
(山口県宇部市朝日町8番1号)

## ウベニチ

## 環境影響評価準備書の縦覧及び説明会開催について

平成12年1月5日

株式会社ユービーアイーパワーセンター

代表取締役社長 宮本浩一郎

山口県宇部市大字小串1978番地の10

ユービーアイーパワーセンター発電設備

汽力(火力発電所)

216,000kW

(3) 対象事業が実施されるべき区域

山口県宇部市大字小串1978番地の11

(4) 関係地域の範囲

山口県宇部市

## 2.縦覧について

(1) 場所

宇部市役所市民環境部生活環境課

・山口県宇部健康福祉センター(宇部環境保健所)

・株式会社ユービーアイーパワーセンター事務所…宇部興産株式会社

宇部統合本部事務所内

(2) 期間及び時間

平成12年1月5日(水)～2月4日(金)、9時～17時

(宇部市役所及び宇部健康福祉センターでは土曜・日曜・祝日を除く、

株式会社ユービーアイーパワーセンターでは毎日)

(3) 意見の提出について

環境影響評価準備書について環境の保全の見地からの意見を有する方は、書面

にて提出して下さい。

(1) 縦覧書の提出期限

平成12年2月18日(金)

(2) 意見書の提出先及び提出方法

住所、氏名、単體書の名称及びご意見(理由を含む)を日本語で記載の

うえ、縦覧場所備付けの箱に投函するか、備付けの封筒を利用し郵送して

下さい。

なお、意見書用紙は各縦覧場所に準備しています。

(1) 日時

平成12年1月24日(月) 18時から20時まで

(2) 場所

宇部市文化会館文化ホール  
(山口県宇部市朝日町8番1号)

## 説明会における質問及び事業者回答の内容

N O.	質問の内容	事業者回答の内容
1	ユーピーシー発電設備の二酸化炭素発生量はどの程度か？また、宇部興産として、その増加分に対して何らかの減少対策を考えているのか？	<p>当社発電設備より排出される年間の二酸化炭素量は、28.5万t-Cの計画となっています。</p> <p>なお、同規模の既設発電所と当社発電設備を比較すると、発電効率が39.4%から43.6%に向上するため、二酸化炭素の排出量は年間3万t-C既設発電所より低減される計画となっています。</p> <p>また、宇部興産グループでは、「宇部興産環境安全基本理念」の制定、「資源エネルギー対策検討会」の設置等により二酸化炭素排出の低減に努力しており、実績としては、セメントキルンのNSP化（新型予熱塔付タイプへの変換）、自家発電所ボイラーへの RDF（固体燃料）の使用等による低減があげられます。なお、今後も引き続き、プロセスの改善、省エネルギータイプの機器採用、廃プラスチックの有効利用などの省資源、省エネルギー対策を検討していく方針であると聞いています。</p>
2	現況騒音に対して、ユーピーシー発電設備の寄与分をどの様に考えているか？また、既設ボイラー1缶停止による騒音の減少分はいくら教えてほしい。	<p>当社発電設備の敷地境界における予測結果は57～64dBですが、近隣の住居地域は敷地境界から約500m離れているため、当社発電設備の寄与分予測値としては28～31dBとなります。なお、近隣の住居地域における現況騒音の測定値と寄与分予測値を合成した値は49～58dBですが、これは現況測定値の49～58dBと同じ値です。</p> <p>また、既設ボイラー1缶の停止により現況騒音は若干低減されることになりますが、当社はこの低減分を考慮せず、より厳しい条件下において評価を行っています。</p>